イモビアダプター(C308) 取付・取扱説明書

この度は、「イモビアダプター」をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。この取付・取扱説明書は、製品の正しい使い方や取り付け方、使用上の注意について記載しております。取付・取扱説明書を最後まで必ずお読み頂き、製品を正しく取り付け、お使い下さい。又、取付・取扱説明書が必要になった時、すぐに利用できるように大切に保管して下さい。

この製品は、弊社リモコンエンジンスターター『エンスタ・シリーズ』専用のアダプターです。本製品を使用する事で、一部の車種を除き純正イモビライザー（盗難防止装置）搭載車両にエンジンスターターを取り付ける事が出来るようになります。必ず「リモコンエンジンスターター車種別専用ハーネス適応表」に記載されている車種である事を確認して下さい。（全メーカー対応）

1．安全上の注意事項

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、損害を負う危険性が想定される事を意味します。
また、物的損害が発生する恐れがある事を意味します。

2．取り付け前の確認事項

●この製品の取り付けには、イモビライザー解除可能なスペアキーが１個必要となりますのであらかじめご用意下さい。スペアキーのお求めは、お近くのカーディーラーへご相談下さい。
※スペアキーをお求めの際には、車検証及び手持ちのキーの提示を求められる場合があります。
※用意したスペアキーでエンジンが始動する事を必ず確認して下さい。

⚠ 注意

・純正キーレス機能付きのマスターキーを代用する事はおやめ下さい。キーに内蔵された電池の液漏れ等により、マスターキーや製品が故障する恐れがあります。

・電子カード*式キーはエンジンの始動できるメカニカルキーのみ挿入下さい。
カード本体は挿入しないで下さい。
＊スマートカードキーシステム（ホンダ）、キーレスオペレーションシステム（三菱）アドバンストキーレスエントリー＆スタートシステム（マツダ）、キーレススタートシステム（スズキ）等

●この製品の取り付け後に、万一盗難に遭遇されても、弊社は一切保証は致しません。
あらかじめご了承下さい。
●この製品を取り付ける事で、キー始動によるイモビライザー機能を損なわずにリモコンエンジン始動を有効にします。ご契約の車両保険によっては、盗難割引等に影響する場合もありますので、ご契約された保険会社に必ず確認をして下さい。

⚠ 注意

・イモビライザー以外の盗難防止装置や警報機を装備した車両へ取り付ける場合、それらを解除（又はOFF）した状態でエンジンスターターをご使用下さい。
・製品の分解や改造は絶対に行わないで下さい。製品や車両を損傷したり事故の恐れがあります。

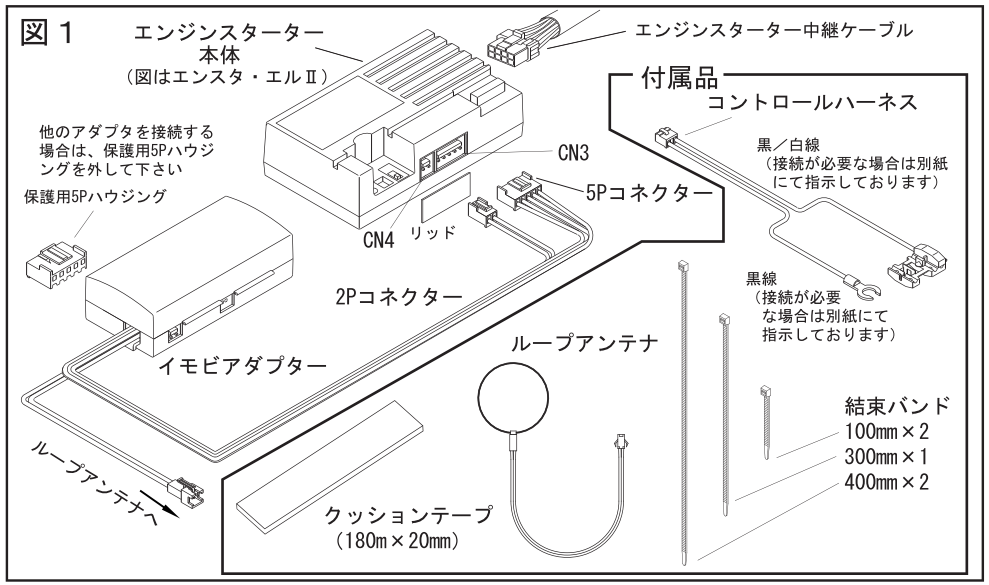
●この製品の取り付けには専門の知識が必要となりますので、取付専門業者へ依頼して下さい。

3．取付方法

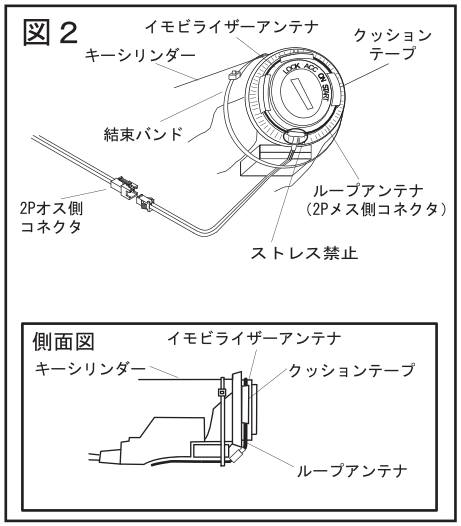
（１）エンジンスターター本体のコネクター部（CN3、CN4）に付いているリッドを取り外し、図１を参照しエンジンスターター本体とイモビアダプターを接続します。
CN３へ５Pコネクターを接続し、CN４へ２Pコネクターを接続して下さい。

⚠ 注意

・取り付け済みエンジンスターター本体のリッドを外す際は、必ず本体のパワースイッチを切ってエンジンスターター中継ケーブルを取り外してから行って下さい。そのまま作業しますと、電源のショート等により、故障したり発火したりする恐れがあります。
・リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすように行って下さい。その際、ケガをしないように十分注意して下さい。



（２）ループアンテナを接続します。
①車両キーシリンダー周辺のカバー等を外し、図２に従いキーシリンダーのアンテナコイル部にループアンテナを変形して取り付け(裏面のループアンテナ取り付け参考例参照)、クッションテープ、結束バンド等で固定します。
※クッションテープは裁断して使用して下さい。
②ループアンテナのコネクター（メス）を2Pオス側コネクター（黒線）に接続します。

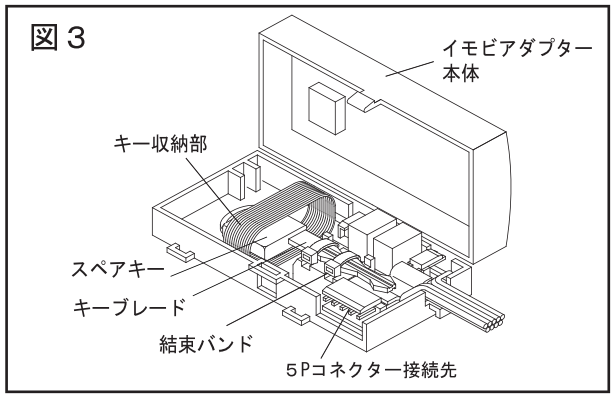


⚠ 注意

・ループアンテナを変形する際、配線とコイル接合部を曲げたり、ストレスを与えないで下さい。破損する恐れがあります。
・キーシリンダーの金属部分に取り付けると感度が低下し動作しなくなります。
・固定が甘くループアンテナがずれると感度が低下して動作しなくなります。

裏面へ続く

（３）図３のようにキー収納部へスペアキーを挿入します。挿入後、結束バンド（100㎜サイズ）でキーブレードを仮固定します



（４）エンジンスターターを車両に取り付けて「オートマチック車の登録」の作業まで行います。

この時、必ず運転席ドアスイッチ配線も行って下さい。

詳しくはエンジンスターターの取付・取扱説明書をよく読んで作業して下さい。

⚠ 注意

・運転席ドアスイッチ配線を必ず行い、エンジンスターターで駆動させた場合は、ドアを開ける事で一旦エンジンが停止するようにして下さい。この配線を行わないと、車両側イモビライザー機能が正常に動作しない事により、盗難や事故の恐れがあります。

（５）エンジンスターターが正しく動作する事を確認します。
必ず周囲の安全を確認し、ドアを閉めた状態でリモコンによるエンジン始動を行って下さい。
※セルモーターは駆動するがエンジンが始動しない場合には、下記の①及び②を行って再度リモコンによるエンジン始動を行い、安定してエンジンが始動する位置を決めて下さい。
①イモビアダプター内のキー収納部に設置したスペアキーを少しづつ移動していく。
②ループアンテナの固定位置を少しづつ移動していく。

この時のスペアキーの位置が後に固定する場所となります。

（６）イモビアダプターケースのキー収納部からスペアキーを取り出し、キーブレード（キーシリンダーに差し込む部分）に刻まれた溝の一部をヤスリで削る等、キーとして使用出来なくなるようにして下さい。
※キーブレード溝を一部加工する事で、イモビアダプター内蔵のスペアキーを悪用した盗難や思わぬ事故を未然に防止できます。

⚠ 注意

・スペアキーのブレード溝加工を行う場合は、キーグリップ部（樹脂で覆われた部分）を万力等で　固定したり、著しい衝撃等を与えないで下さい。内蔵されているイモビライザーICが破損し、イモビライザーを解除出来なくなる恐れがあります。

（７）スペアキーを収納部に挿入し結束バンドを使用して再度しっかりと固定します。固定後、イモビアダプターケースのふたをしっかりと締めます。

（８）エンジンスターターとイモビアダプターを設置します。
エンジンスターターの設置と配線のまとめ方は、エンジンスターターに付属の取付・取扱説明書をご覧下さい。イモビアダプターの本体は、ダッシュボード内等の見えない場所へ付属の結束バンドを使用してしっかりと固定し、設置して下さい。

⚠ 注意

・イモビアダプターの本体部及び配線類はオーディオや無線機、エンジンスターター本体（受信機）から離れた場所に設置して下さい。これらの近くに設置すると、イモビライザー機能や解除機能が正常動作しない事があります。
・イモビアダプターの本体部及び配線類は、ヒーター吹き出し口等の高温になる場所やフロアマット等水分が付着するような場所には設置しないで下さい。製品を損傷、故障させる恐れがあります。

（９）配線をまとめます。
配線コードや、ケーブル類の妨げとならないようにきちんと結束・固定し、外したアンダーカバーや内張り等を元に戻して下さい。

⚠ 注意

・ケーブルが運転の妨げになると運転操作を誤ったり、事故の原因となる恐れがあります。きちんと結束・固定して下さい。

（１０）弊社、別売りアダプターC203（ホーネット操作アダプター）・C204（ドアロック汎用キット）・EDxxx（ドアロック車種別専用ハーネス）を装着するときは、５Pコネクターをイモビアダプター本体の５Pコネクター接続先に接続して下さい。
尚、C203・C204・EDxxxの同時接続は出来ません。

以上で終了です。

株式会社 ミツバサンコーワ

〒376-0102　群馬県みどり市大間々町桐原3546-1

●お取り付け等、技術的なお問い合わせ窓口/株式会社ミツバサンコーワ　技術サービス

TEL.0277-72-4588